

スルメイカ（冬季発生系群）

スルメイカ冬季発生系群の資源評価に対する試算依頼

（１）令和６年度資源評価結果に基づき、以下のような条件で2025年の加入量を算出する。

1. 通常の再生産関係による加入があった場合（シナリオ1）
2. 低い加入の年代において、加入が通常の再生産関係よりも明確に高かった年（冬季発生系群では1980年、1983年および1989年、秋季発生系群では1987年、2017年および2020年）の平均程度の加入があった場合（シナリオ2）
3. 通常の再生産関係式の95percentile上限に相当する高加入があった場合（シナリオ3）

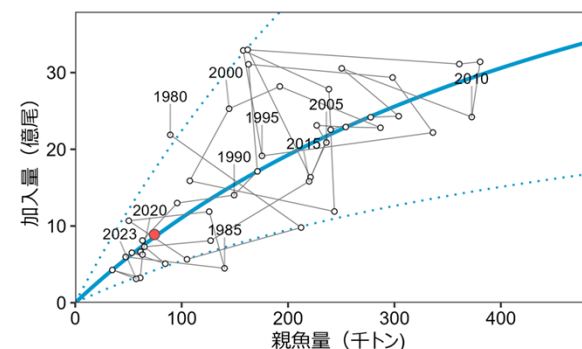
の3通りとし、それぞれの場合について予測を行う

（２）（１）で想定した3通りの加入量の場合に、令和６年度の漁獲管理規則案に基づく漁獲量をそれぞれ算出する。

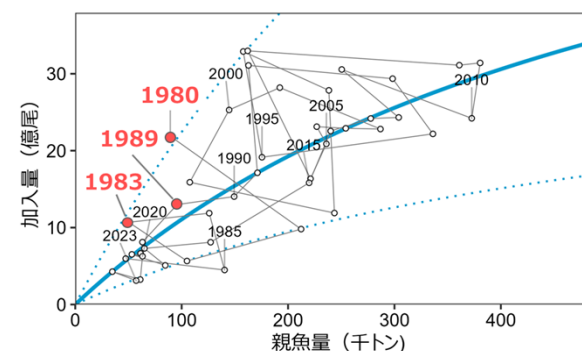
スルメイカ（冬季発生系群）

各シナリオについて

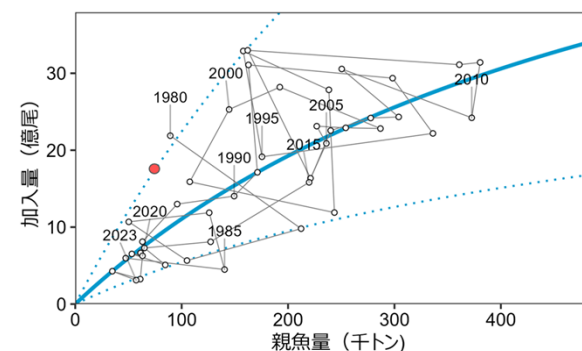
シナリオ1：通常の再生産関係による加入があった場合



シナリオ2：1980、1983、1989年漁期の平均程度の加入の上振れがあった場合



シナリオ3：通常の再生産関係式において、95percentileに相当する高加入があった場合



スルメイカ（冬季発生系群）

試算結果

β	2025年漁期の算定漁獲量（万トン）			
	ベースケース*	シナリオ1	シナリオ2	シナリオ3
0.50	0.6	0.8	1.4	1.7
0.45	0.6	0.7	1.2	1.5
0.40	0.5	0.7	1.1	1.4
0.35	0.4	0.6	1.0	1.2
0.30	0.4	0.5	0.8	1.0
0.25	0.3	0.4	0.7	0.9
0.20	0.3	0.3	0.6	0.7
0.15	0.2	0.3	0.4	0.5
0.10	0.1	0.2	0.3	0.3
0.05	0.1	0.1	0.1	0.2
0.00	0.0	0.0	0.0	0.0

*近年の低加入に基づく将来予測結果